

## オープンキャンパス 07 実施状況報告

## 1. 来場者数の推移について

## 1-1 全体

のべ参加者数は昨年度よりやや減少(3,554人 2,934人)している(表1参照)。この理由として、体験プログラムの参加者数が半減したこと、例年高山サイエンスプラザで行われているフリーマーケットが今年度は実施されなかったことなどが考えられる。

しかし、プログラム配布数がほぼ昨年度と同数(1,006人 1,021人)であることからすれば(表2参照) 実参加者数はほぼ昨年並みであったと考えられる。

## 1-2 小中学生・高校(高専)生

体験プログラムの参加者数がおおよそ半減(1,442人 684人)している(表1参照)。この理由として、昨年度の反省から多くのプログラムで事前申込み制を採用し、混雑の防止に努めたことが考えられる。

## 1-3 大学生

大学生の参加者数は受験生対応・学生宿舎見学とともに大幅に増加(123人 201人、30人 87人)している(表1参照)。この理由として、ホームページによる広報を早期より開始したこと等が考えられる。

表1. オープンキャンパス参加者数の推移

参加者数(各研究科棟、電子図書館の入口でカウント及び体験プログラム、受験生対応、学生宿舎見学で受付けた人数)

	19年度	18年度	17年度	16年度	15年度	14年度
情報	839	1,009	920	412	519	615
バイオ	562	526	341	377	509	447
物質	481	350	460	624	349	415
図書館	80	74	65	66	53	98
体験プログラム	684	1,442	886	381		
受験生対応	201	123	58			
学生宿舎見学	87	30				
参加者のべ人数	2,934	3,554	2,730	1,860	1,430	1,575

情報には、<VBL>での展示の参加者数を含む(平成19年度-150名、平成18年度-110名)

表2. プログラム配布数

全体	1,021	1,006	875	585	698	676
----	-------	-------	-----	-----	-----	-----

プログラムの配布は、総合案内所、各研究科棟受付、ミレニアムホール入り口で行った。

図1．アンケートによる職業別参加者数の昨年度との比較

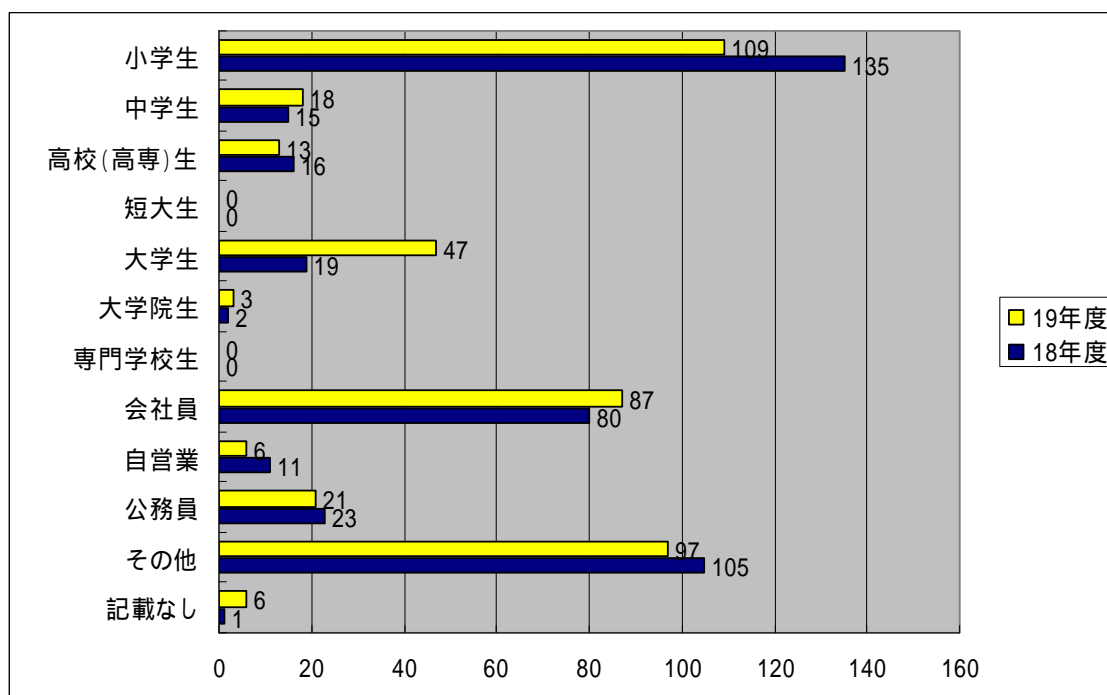
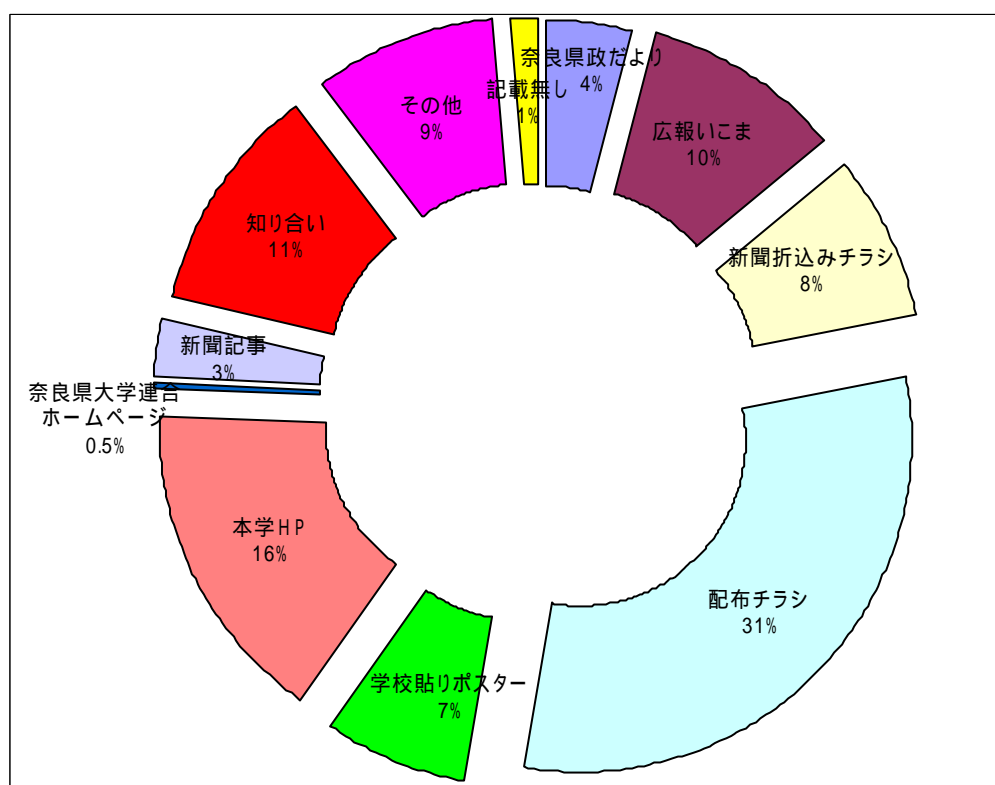


図2、オープンキャンパスの開催を何で知ったか



## 2．来年度への課題及び検討事項

・体験プログラムについては、事前申込み制の採用、整理券の配布により、参加者を制限したことにより昨年ほどの混雑はなかった。しかし、一方で、当日来ても参加できないことへの不満の声もあり、どうバランスを取るかが課題である。